



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月31日

上場会社名 広栄化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4367 URL http://www.koeichem.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 重典
 問合せ先責任者 (役職名) 経理室長 (氏名) 浜辺 昭彦 (TEL) 03(6837)9304
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	8,121	△8.2	558	5.6	475	△3.1	△192	—
28年3月期第2四半期	8,849	2.1	528	—	491	—	183	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△7.88	—
28年3月期第2四半期	7.52	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	21,352	12,986	60.8
28年3月期	20,740	13,379	64.5

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期12,986百万円 28年3月期13,379百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	△7.0	900	△25.7	800	△27.6	550	26.4	22.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年3月期 2 Q	24,500,000株	28年3月期	24,500,000株
29年3月期 2 Q	36,925株	28年3月期	36,925株
29年3月期 2 Q	24,463,075株	28年3月期 2 Q	24,463,872株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
3. 四半期財務諸表	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	P. 6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間のわが国経済は、個人消費に若干の回復の兆しが見られましたものの、海外経済減速により輸出が伸び悩み、概ね企業収益が悪化し、設備投資が減少するなど、景気は足踏み状態で推移しました。

このような情勢のもと、当社は、売価是正に注力するとともに、原料価格のコスト削減、生産性向上などに取り組むなど、収益改善に努めました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は81億21百万円（前年同四半期比8.2%減）となり、営業利益は5億58百万円（前年同四半期比5.6%増）、経常利益は4億75百万円（前年同四半期比3.1%減）となりました。四半期純利益につきましては、大阪・千葉工場における不用設備の撤去費用等7億53百万円を特別損失として計上した結果、1億92百万円の損失（前年同四半期は1億83百万円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、売掛金の減少により、前事業年度末に比べ7億99百万円減少し、102億7百万円となりました。

固定資産は、ファイン製品製造設備新設などにより、前事業年度末に比べ14億12百万円増加し111億45百万円となりました。

この結果、総資産は213億52百万円となり、前事業年度末に比べ6億12百万円増加しました。

(負債)

流動負債は、未払金及び短期借入金の増加により、前事業年度末に比べ9億54百万円増加し、62億86百万円となりました。

固定負債は、前事業年度末に比べ50百万円増加し、20億79百万円となりました。

この結果、負債合計は83億66百万円となり、前事業年度末に比べ10億5百万円増加しました。

(純資産)

純資産は、四半期純損失の計上及び配当金の支払いにより、前事業年度末に比べ3億92百万円減少し、129億86百万円となりました。自己資本比率は前事業年度末64.5%から60.8%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年7月28日に公表いたしました、平成29年3月期通期業績予想について修正しております。

詳細につきましては、平成28年10月31日付「特別損失の計上ならびに第2四半期業績予想と実績との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因して発生する原価差異等につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（その他）として繰り延べております。

2. 税金費用の計算

当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	552	552
売掛金	4,654	3,984
商品及び製品	3,454	3,146
仕掛品	791	853
原材料及び貯蔵品	876	768
その他	676	900
流動資産合計	11,006	10,207
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,091	2,684
機械及び装置（純額）	1,944	2,048
建設仮勘定	1,242	2,961
その他（純額）	981	1,043
有形固定資産合計	7,259	8,736
無形固定資産	62	55
投資その他の資産		
投資有価証券他	2,419	2,357
貸倒引当金	△8	△4
投資その他の資産合計	2,411	2,353
固定資産合計	9,733	11,145
資産合計	20,740	21,352
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,835	2,261
短期借入金	1,140	1,840
未払法人税等	205	21
賞与引当金	104	114
固定資産撤去引当金	-	100
その他	1,046	1,949
流動負債合計	5,331	6,286
固定負債		
退職給付引当金	1,673	1,729
その他	355	350
固定負債合計	2,029	2,079
負債合計	7,360	8,366
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343	2,343
資本剰余金	1,551	1,551
利益剰余金	8,227	7,839
自己株式	△10	△10
株主資本合計	12,110	11,722
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,268	1,264
評価・換算差額等合計	1,268	1,264
純資産合計	13,379	12,986
負債純資産合計	20,740	21,352

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	8,849	8,121
売上原価	6,927	6,111
売上総利益	1,922	2,009
販売費及び一般管理費		
発送費	260	234
給料手当及び賞与	419	455
退職給付費用	35	36
試験研究費	381	408
その他	296	316
販売費及び一般管理費合計	1,393	1,451
営業利益	528	558
営業外収益		
受取配当金	22	23
為替差益	4	-
雑収入	6	8
営業外収益合計	34	32
営業外費用		
支払利息	5	4
固定資産除却損	18	16
為替差損	-	92
たな卸資産廃棄損	17	-
PCB処理費用	16	-
雑損失	14	1
営業外費用合計	71	115
経常利益	491	475
特別損失		
固定資産整理損失	210	634
減損損失	-	118
特別損失合計	210	753
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	280	△277
法人税等	97	△85
四半期純利益又は四半期純損失(△)	183	△192

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	280	△277
減価償却費	607	573
有形固定資産除却損	18	16
減損損失	-	118
固定資産整理損失	210	533
投資有価証券評価損益(△は益)	2	-
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10	55
賞与引当金の増減額(△は減少)	6	10
固定資産撤去引当金の増減額(△は減少)	-	100
受取利息及び受取配当金	△23	△24
支払利息	5	4
売上債権の増減額(△は増加)	333	670
たな卸資産の増減額(△は増加)	△14	354
仕入債務の増減額(△は減少)	122	△574
未払消費税等の増減額(△は減少)	12	△69
その他	△36	△83
小計	1,536	1,408
利息及び配当金の受取額	23	24
利息の支払額	△5	△3
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△177	△184
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,376	1,244
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△160	△1,736
有形固定資産の売却による収入	0	1
無形固定資産の取得による支出	△11	△1
投資有価証券の売却による収入	-	6
貸付けによる支出	△5	-
貸付金の回収による収入	5	10
その他	△26	△101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△198	△1,822
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△400	700
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△8	△6
自己株式の取得による支出	△0	-
配当金の支払額	△171	△195
財務活動によるキャッシュ・フロー	△580	497
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△19
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	599	△99
現金及び現金同等物の期首残高	774	752
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,374	652

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。